

●上巻 表番号45（1/3）

平成20年 患者調査 平成20年9月

上巻第45表 推計退院患者数，在院期間－中央値×傷病分類×病院－一般診療所別

注： 在院期間を細分化したものは、閲覧第69表。

千人，日

	【誤】 中央値（単位：日）	【正】 中央値（単位：日）
総数		
総数	8	8
I 感染症及び寄生虫症	7	7
腸管感染症（再掲）	5	5
結核（再掲）	33	33
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患（再掲）	7	7
真菌症（再掲）	18	18
II 新生物	10	10
（悪性新生物）（再掲）	11	11
胃の悪性新生物（再掲）	15	15
結腸及び直腸の悪性新生物（再掲）	7	7
気管，気管支及び肺の悪性新生物（再掲）	15	15
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	10	10
IV 内分泌，栄養及び代謝疾患	14	14
甲状腺障害（再掲）	8	8
糖尿病（再掲）	15	15
V 精神及び行動の障害	42	42
統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（再掲）	69	69
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）（再掲）	40	40
神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害（再掲）	13	12
VI 神経系の疾患	9	9
VII 眼及び付属器の疾患	3	3
白内障（再掲）	3	3
VIII 耳及び乳様突起の疾患	6	6
IX 循環器系の疾患	11	11
高血圧性疾患（再掲）	10	10
（心疾患（高血圧性のものを除く））（再掲）	6	6
虚血性心疾患（再掲）	3	3
脳血管疾患（再掲）	25	25
X 呼吸器系の疾患	9	9
急性上気道感染症（再掲）	4	4
肺炎（再掲）	12	12
急性気管支炎及び急性細気管支炎（再掲）	5	5
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患（再掲）	8	8
喘息（再掲）	5	5
X I 消化器系の疾患	7	7
う蝕（再掲）	2	2
歯肉炎及び歯周疾患（再掲）	2	2
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍（再掲）	11	11
胃炎及び十二指腸炎（再掲）	4	4
肝疾患（再掲）	14	14
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	11	11
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害（再掲）	8	8
関節症（再掲）	29	29
脊柱障害（再掲）	16	16
骨の密度及び構造の障害（再掲）	15	15
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	7	7
糸球体疾患，腎尿細管間質性疾患及び腎不全（再掲）	11	11
前立腺肥大（症）（再掲）	8	8
乳房及び女性生殖器の疾患（再掲）	5	5
X V 妊娠，分娩及び産じょく	6	6
妊娠高血圧症候群（再掲）	8	8
X VI 周産期に発生した病態	6	6
X VII 先天奇形，変形及び染色体異常	6	6
X VIII 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	5
X IX 損傷，中毒及びその他の外因の影響	15	15
骨折（再掲）	26	26
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2	2
歯の補てつ（再掲）	1	1

●上巻 表番号45（2/3）

平成20年 患者調査 平成20年9月

上巻第45表 推計退院患者数，在院期間－中央値×傷病分類×病院－一般診療所別

注： 在院期間を細分化したものは、閲覧第69表。

千人，日

	【誤】 中央値（単位：日）	【正】 中央値（単位：日）
病院		
総数	9	9
I 感染症及び寄生虫症	7	7
腸管感染症（再掲）	5	5
結核（再掲）	33	33
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患（再掲）	7	7
真菌症（再掲）	19	18
II 新生物	10	10
（悪性新生物）（再掲）	11	11
胃の悪性新生物（再掲）	15	15
結腸及び直腸の悪性新生物（再掲）	7	7
気管，気管支及び肺の悪性新生物（再掲）	15	15
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	11	11
IV 内分泌，栄養及び代謝疾患	14	14
甲状腺障害（再掲）	9	9
糖尿病（再掲）	15	15
V 精神及び行動の障害	46	46
統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（再掲）	70	69
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）（再掲）	42	42
神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害（再掲）	13	13
VI 神経系の疾患	9	9
VII 眼及び付属器の疾患	4	4
白内障（再掲）	3	3
VIII 耳及び乳様突起の疾患	6	6
IX 循環器系の疾患	12	11
高血圧性疾患（再掲）	10	10
（心疾患（高血圧性のものを除く））（再掲）	6	6
虚血性心疾患（再掲）	3	3
脳血管疾患（再掲）	26	26
X 呼吸器系の疾患	9	9
急性上気道感染症（再掲）	4	4
肺炎（再掲）	13	13
急性気管支炎及び急性細気管支炎（再掲）	5	5
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患（再掲）	8	8
喘息（再掲）	5	5
X I 消化器系の疾患	7	7
う蝕（再掲）	2	2
歯肉炎及び歯周疾患（再掲）	2	2
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍（再掲）	11	11
胃炎及び十二指腸炎（再掲）	4	4
肝疾患（再掲）	14	14
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	11	11
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害（再掲）	7	7
関節症（再掲）	30	30
脊柱障害（再掲）	16	16
骨の密度及び構造の障害（再掲）	16	16
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	8	8
糸球体疾患，腎尿細管間質性疾患及び腎不全（再掲）	12	12
前立腺肥大（症）（再掲）	8	8
乳房及び女性生殖器の疾患（再掲）	5	5
X V 妊娠，分娩及び産じょく	6	6
妊娠高血圧症候群（再掲）	9	9
X VI 周産期に発生した病態	6	6
X VII 先天奇形，変形及び染色体異常	6	6
X VIII 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	6
X IX 損傷，中毒及びその他の外因の影響	14	14
骨折（再掲）	25	25
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2	2
歯の補てつ（再掲）	1	1

●上巻 表番号45（3/3）

平成20年 患者調査 平成20年9月

上巻第45表 推計退院患者数，在院期間－中央値×傷病分類×病院－一般診療所別

注： 在院期間を細分化したものは、閲覧第69表。

千人，日

	【誤】 中央値（単位：日）	【正】 中央値（単位：日）
一般診療所		
総数	6	6
I 感染症及び寄生虫症	5	5
腸管感染症（再掲）	5	5
結核（再掲）	-	-
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患（再掲）	6	6
真菌症（再掲）	7	7
II 新生物	7	7
（悪性新生物）（再掲）	10	10
胃の悪性新生物（再掲）	15	15
結腸及び直腸の悪性新生物（再掲）	6	6
気管，気管支及び肺の悪性新生物（再掲）	19	19
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6	6
IV 内分泌，栄養及び代謝疾患	14	14
甲状腺障害（再掲）	2	2
糖尿病（再掲）	15	15
V 精神及び行動の障害	7	7
統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（再掲）	9	9
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）（再掲）	21	21
神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害（再掲）	6	6
VI 神経系の疾患	4	4
VII 眼及び付属器の疾患	2	2
白内障（再掲）	2	2
VIII 耳及び乳様突起の疾患	4	4
IX 循環器系の疾患	8	8
高血圧性疾患（再掲）	7	7
（心疾患（高血圧性のものを除く））（再掲）	5	5
虚血性心疾患（再掲）	2	2
脳血管疾患（再掲）	14	14
X 呼吸器系の疾患	4	4
急性上気道感染症（再掲）	0	0
肺炎（再掲）	7	7
急性気管支炎及び急性細気管支炎（再掲）	6	6
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患（再掲）	5	2
喘息（再掲）	0	0
X I 消化器系の疾患	3	3
う蝕（再掲）	-	-
歯肉炎及び歯周疾患（再掲）	-	-
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍（再掲）	11	11
胃炎及び十二指腸炎（再掲）	5	5
肝疾患（再掲）	14	14
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	8	8
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	17	17
炎症性多発性関節障害（再掲）	17	17
関節症（再掲）	20	20
脊柱障害（再掲）	19	19
骨の密度及び構造の障害（再掲）	4	4
X IV 腎尿路生殖系系の疾患	6	6
糸球体疾患，腎尿細管間質性疾患及び腎不全（再掲）	7	7
前立腺肥大（症）（再掲）	5	5
乳房及び女性生殖器の疾患（再掲）	5	5
X V 妊娠，分娩及び産じょく	5	5
妊娠高血圧症候群（再掲）	8	8
X VI 周産期に発生した病態	4	4
X VII 先天奇形，変形及び染色体異常	4	4
X VIII 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5	5
X IX 損傷，中毒及びその他の外因の影響	19	19
骨折（再掲）	31	31
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4	4
歯の補てつ（再掲）	-	-